

事務事業名	公平委員会設置運営事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	総務文書課	H29係等名	文書法規係	H28担当課等名 総務文書課				
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営					
	施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	職員及び職員団体等		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	中立的委員会としての責務を全うする。			職員数	1541		
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)			団体数	3		
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	委員会開催回数		2	2	2	2	
	定性目標							
事業概要	中立的な委員会として、職員の権利を確保し、その勤務条件の適正化や、不服申立に対して適正な裁決又は決定を行う。職員団体の登録。管理職員等の範囲を定めること。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 委員会の開催 (1)職員の勤務条件に関する措置の要求を審査し、判定し、必要な措置を講じる。 (2)職員の不利益な処分についての不服申立てに対する裁決又は決定を行う。 (3)職員の苦情処理を行う。 (4)職員団体の登録を行う。 (5)管理職員等の範囲を定める。 2 全国公平委員会連合会及び長野県公平委員会連合会の事業活動へ参加する。			1 委員会開催数 2 研修会参加数		1 2回 2 2回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		278	305	241	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		278	305	241				
人件費計(千円)②		107	107	107	0			
正規職員所要時間		30	30	30				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		385	412	348	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	委員会を2回開催し、研修会にも2回参加した。							
改革改善の考え方	①問題点	研修会において具体的な係属案件が取り上げられる機会が少ないため、公平委員が実務的な知識を修得しにくい。						
	②改革提案	勤務条件に対する措置要求や不利益処分に対する不服申立について、公平委員会が独自に学習会などの機会を設け、必要な資料を提供していく。						